

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

愛媛県内の新型コロナウイルス検査の陽性者数は第2週 1,013 人から第3週 1,674 人と急増しました。県内全域で陽性者が確認されており、特に松山市、新居浜市及び西条市で多い状況が続いています。県民の皆様には、①県外との不要不急の出張や往来の自粛、②混雑した場所や感染リスクの高い場所への外出自粛、③ルールを守った会食など感染回避行動の徹底をお願いします。また、不織布マスクの着用や手指消毒、定期的な換気といった基本的な感染予防対策を励行しましょう。少しでも体調不良がある場合は、あらかじめかかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター (089-909-3483)」に電話相談し、案内に従って受診してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

『愛媛県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』⇒



発生動向の概況

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、第2週 0.4 人から第3週 0.8 人と増加しました。地域別にみると、西条保健所で急増しています。この感染症の主な症状は発熱、全身倦怠感、咽頭痛などですが、肺炎や髄膜炎などの合併症をおこすこともあります。例年、冬と春から初夏にかけて患者数が増加する傾向がありますので、うがいや手洗いを励行し感染予防に努めましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第2週 8.4 人から第3週 9.4 人と増加しました。地域別にみると、西条保健所でやや多い状況です。また、第2週には八幡浜保健所、宇和島保健所でロタウイルス胃腸炎の報告がありました。冬から春にかけてウイルス性の感染性胃腸炎が増加する傾向がありますので、調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんとう流水で十分に手を洗いましょう。患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン(エプロン)、手袋、マスクを着用し、次亜塩素酸ナトリウム(塩素系の漂白剤)で消毒しましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二類感染症：結核 7例

四類感染症：レジオネラ症 1例(30歳代女性)

五類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例(90歳代男性)

梅毒 4例(20歳代女性、30歳代男性、40歳代男性2例) 2022年県内累計5例)

破傷風 1例(70歳代女性)

新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症 2,427例

*その他、侵襲性肺炎球菌感染症の届出が第1週に1例、梅毒の届出が第1週に1例、新型コロナウイルス感染症の届出が第1週に12例ありました。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 0.8	増加。西条保健所で急増。
感染性胃腸炎	➡ 9.4	増加。西条保健所でやや多い。
突発性発しん	➡ 0.6	増加。中予保健所で顕著。

解析評価委員のコメントから

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：[東予] 西条市で少しみられます。[中予] 横ばいです。[南予] 少数発生しています。

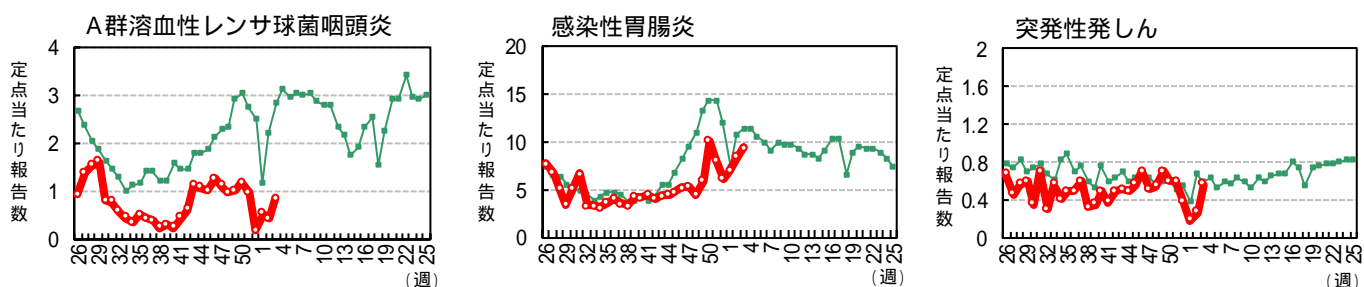
感染性胃腸炎：[東予] 重症は少ないですが、まだ流行っています。[中予] 横ばいです。

[南予] 相変わらず多数発生しており減少なく横ばいです。

突発性発しん：[東予] 横ばいです。[中予] やや増加しています。

[南予] 少数発生していましたが前週では認めません。

過去30週の動向(●：過去30週の動向、◆：過去10年の平均)



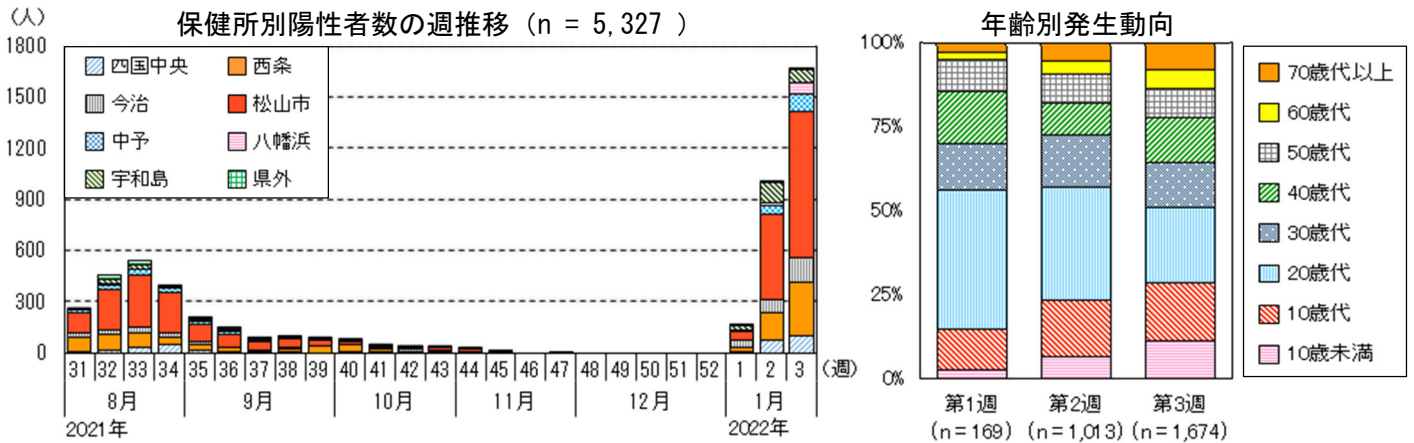
(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。

感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

-愛媛県における新型コロナウイルス感染症の発生状況- 令和4年1月25日現在

第3週の新型コロナウイルス検査の陽性者数は宇和島保健所を除く県内全域で増加しており、特に松山市保健所が863人(51.6%)、西条保健所が309人(18.5%)と多くなっています。また、八幡浜保健所では第3週68人と第2週18人の3.8倍に急増しています。年齢別にみると、第1週は20歳代が約半数を占めていましたが、第3週は20歳未満及び、60歳以上の陽性者数が増加し、幅広い年代で陽性者が確認されています。感染経路は家庭内が537人(32.1%)と最も多く、次いで生活上の接触が114人(6.8%)、学校が110人(6.6%)となっていますが、幼稚園・保育所等や医療・福祉施設での感染も増加しています。

感染の拡大を防ぐため健康観察を徹底し、発熱に限らず、鼻水や喉の痛み、倦怠感など、軽い風邪のような症状であっても、症状のある方は必ず人との接触を避け、医療機関へ相談の上受診しましょう。



・集計期間：令和3年8月2日から令和4年1月24日公表分。 ・陽性者の居住地を管轄する保健所別に集計しています。

病原体検出情報

令和4年1月25日現在

- 過去5週 検出病原体 (2021年12月20日以降採取検体)
- 過去5週で新たに検出された定点把握疾患に係る病原体はありません。

■ 月別病原体検出結果

検体採取月		2021					2022	合計
検出病原体		8	9	10	11	12	1	
ウイルス	コクサッキーA6		8	3	8	1		20
	ライノ				1			1
	ノロ					2		2
ウイルス計			8	3	9	3		23
細菌	A群溶レン菌					1		1
	細菌計					1		1

■ 臨床診断別検出結果 (2021年11月以降採取検体)

検出病原体	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	合計
コクサッキーA6			9	9
ライノ			1	1
ノロ		2		2
ウイルス計		2	10	12
A群溶レン菌	1			1
細菌計	1			1

注) 表中の検出数は1月25日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第 3 週 (2022.1.17 ~ 1.23)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点									
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)		
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)	
患者報告数																									
保健所別	四国中央						23				1				-	-									四国中央
	西条			1		11	91		1		5														西条
	今治			1	1	3	26		2		4					3									今治
	松山市			1	2	4	110		2		4					5	-	-	-	-	-	-			松山市
	中予			1		11	18				7														中予
週推移	八幡浜					1	36								2									八幡浜	
	宇和島					1	42	2																宇和島	
	愛媛県			4	3	31	346	2	5		21				10									愛媛県	
	1週前	1	1		6	15	311	2	8		10	2	1		3	2								1週前	
	2週前			1	12	19	256	7	22		7	3	3		2									2週前	
3週前	1	1	2	6	6	227	1	36	2	14	4	1											3週前		
年齢別	0-5ヶ月						4																	0	
	6-11ヶ月						16				8													1-4	
	1			2			51				8													5-9	
	2			1		5	60		3		4													10-14	
	3			1	1	4	48		1					1										15-19	
	4					6	37		1															20-24	
	5				1	2	34				1													25-29	
	6					6	12																	30-34	
	7						18	1																35-39	
	8					1	15																	40-44	
	9				1	1	9	1																45-49	
	10-14					6	35																	50-54	
	15-19						3																	55-59	
	20-29 ⁵⁾						4								2									60-64	
	30-39														2									65-69	
40-49														2									70-		
50-59																									
60-69														1											
70-79 ⁶⁾														2											
80-																									

定点当たり報告数

四国中央	-	-				7.7				.3				-	-									四国中央
西条	-	-	.2		1.8	15.2		.2		.8														西条
今治	-	-	.2	.2	.6	5.2		.4		.8				3.0									今治	
松山市	-	-	.1	.2	.4	10.0		.2		.4				1.7	-	-	-	-	-	-			松山市	
中予	-	-	.3		2.8	4.5				1.8													中予	
八幡浜	-	-			.3	9.0								2.0									八幡浜	
宇和島	-	-			.3	10.5	.5																宇和島	
愛媛県	-	-	.1	.1	.8	9.4	.1	.1		.6				1.3									愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月26日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第 2 週 (2022.1.10 ~ 1.16)

		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点											
		1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4)	1)			
		インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	クラミジア肺炎				インフルエンザ(入院)				
患者報告数																												
保健所別	四国中央							19		2								-	-									四国中央
	西条						2	77		1		3	1															西条
	今治					4		13		1		2																今治
	松山市					1	5	110		2		1			1					-	-	-	-	-	-			松山市
	中予					1	8	16		3		2																中予
週推移	愛媛県	1	1			6	15	311	2	8		10	2	1			3		2								愛媛県	
	1週前				1	12	19	256	7	22		7	3	3			2										1週前	
年齢別	0-5ヶ月							1											1								0	
	6-11ヶ月							19					3						1								1-4	
	1					3	1	58						6	1												5-9	
2					3		46																				10-14	
3						4	32							1													15-19	
4						3	21			1																	20-24	
5						1	29			1					1												25-29	
6						2	15		1																		30-34	
7							16																				35-39	
8							13		1	2																	40-44	
9	1	1				2	12																				45-49	
10-14						2	31			1																	50-54	
15-19							4																				55-59	
20-29 ⁵⁾							14										1										60-64	
30-39																											65-69	
40-49																											70-	
50-59																												
60-69																	2											
70-79 ⁶⁾																												
80-																												

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-				6.3		.7							-	-									四国中央
	西条	-	-				.3	12.8		.2		.5	.2													西条
	今治	-	-			.8	2.6		.2		.4															今治
	松山市	-	-			.1	.5	10.0	.2		.1			.1												松山市
	中予	-	-			.3	2.0	4.0	.8		.5															中予
愛媛県	八幡浜	.1	-	-			10.0		.3		.5	.3				3.0	1.0								八幡浜	
	宇和島	-	-				9.0										1.0									宇和島
		.0	-	-		.2	.4	8.4	.1	.2		.3	.1	.0		.4	.3								愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月19日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2022年 第1、2週 (2022.1.3 ~ 1.16)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
1 週	愛媛県	.0	.3	.5	6.9	.2	.6		.2	.1	.1		.3					
	近畿 香川県			.2	4	6.3	.2	.9		.3		.1		.2				
	徳島県			.1		5.9	.1	1.0		.2			.5					
	高知県	.1		.3	.4	3.4	.1	.0	.0	.3	.0							
	全 国	.0	.3	.2	.4	4.7	.1	.4	.0	.3	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0
	北海道		.5	.4	.6	1.1	.2	.1		.2	.0			.1	.0			
	東北	.0	.1	.3	.4	4.0	.2	.2	.0	.3	.1	.0		.2				
	関東	.0	.0	.1	.3	4.2	.1	.2	.0	.2	.0	.0		.3	.0	.0	.0	
	甲信越北陸		.1	.4	.5	4.5	.2	.5		.3	.2	.0		.1	.0			
	東海	.0	.0	.2	.2	3.8	.1	.2	.0	.2	.0	.0	.0	.1		.0		
近畿	.0	.2	.2	.3	5.6	.1	.3	.0	.2	.0	.0		.1		.0	.0		
中国四国	.0	.2	.3	.5	5.4	.1	.8	.0	.2	.1	.0	.0	.2	.0	.0			
九州沖縄	.0	1.5	.4	.8	6.6	.2	.8	.0	.4	.1	.0	.0	.3	.0	.0	.0		

(1.12集計)

2 週	愛媛県	.0		.2	.4	8.4	.1	.2		.3	.1	.0		.4	.3			
	近畿 香川県		.0	.2	.3	7.9	.1	.5		.5	.1	.0		.2				
	徳島県		.1	.3	.2	6.2		.7		.3	.0							
	高知県	.0		.1	.4	4.7	.1	.0		.2		.0						
	全 国	.0	.3	.2	.5	6.6	.1	.3	.0	.3	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0
	北海道	.0	.5	.3	.6	1.5	.2	.1	.0	.2	.1	.0	.0	.1	.1		.0	
	東北	.0	.2	.2	.4	6.7	.1	.2	.0	.3	.1	.0		.1	.0		.0	
	関東	.0	.0	.1	.4	6.3	.1	.2	.0	.3	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0
	甲信越北陸	.0	.2	.2	.6	5.8	.1	.5	.0	.3	.2	.0		.1	.0	.0	.0	
	東海	.0	.1	.1	.3	5.9	.1	.2	.0	.3	.0	.0		.1		.1		
近畿	.0	.2	.2	.3	7.6	.1	.2	.0	.3	.0	.0		.1					
中国四国	.0	.2	.2	.4	6.5	.1	.7	.0	.3	.1	.0		.2	.0				
九州沖縄	.0	1.5	.3	1.0	9.5	.1	.7	.0	.5	.1	.0		.4		.0	.0		

(1.19集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2022年 第1、2週 (2022.1.3 ~ 1.16)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症																	五類感染症																									
		(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) 回歸熱	(10) Q熱	(11) 狂犬病	(14) ジカウイルス感染症	(15) 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)	(20) チクングニア熱	(21) つつが虫病	(22) デング熱	(26) 日本紅斑熱	(27) 日本脳炎	(31) プルセラ症	(35) ボツリヌス症	(36) マラリア	(38) ライム病	(41) 類鼻疽	(42) レジオネラ症	(43) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	(4) 急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く)	(5) 急性脳炎	(6) クリプトスポリジウム症	(7) クロイツフェルト・ヤコブ病	(8) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(9) 後天性免疫不全症候群	(10) ジアルジア症	(11) 侵襲性インフルエンザウイルス感染症	(12) 侵襲性髄膜炎菌感染症	(13) 侵襲性肺炎球菌感染症	(14) 水痘 (入院例)	(15) 先天性風しん症候群	(16) 梅毒	(17) 播種性クリプトコックス症	(18) 破傷風	(20) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(21) 百日咳	(22) 風しん
第1・2週報告数	全 国	312		32			10	3		1			1	24		1										42	11	4	34		10		2	22	24	1	7	39	6	189	2	2	19	1					
	四 国	愛 媛 県	5										1																											2		1							
		香 川 県	4																											1									1										
		徳 島 県	5																									1													1								
		高 知 県	2																																							1							
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	4					2			1																5			5			1		1			3			12				3				
		東 北 道	27		5																						5	2	3		1		3	1				4		5				4					
		関 東 圏	114		14			7	1					7													13	8	1	6		5		12	13	2		11	5	100	1				5				
		甲 信 越 北 陸	14		4			1	1																		5	1	4		1		2		2		2		3	1				2					
		東 海 道	50		2									1		1											2		1	3		1		3		3		23					1						
近 畿 圏		46		1			1																			5		6			1	2		1	2		8	1	20			2		1					
中 国 四 国		28		1										1	1											3			1	3		1	2			4		15		1		1							
九 州 沖 縄	29		5											15											4			1	4		1		4		4		11		1		1								
週 推 移	全 国	2週	144		17		6						14													13	3	2	14		7		2	10	10	1	2	18	1		96	1	1		5				
	1週	168		15		4	3			1			10		1											29	8	2	20		3		12	14		5	21	5	93	1	1		14		1				
	52週	157		32	1		6	1					16	1												21	6	2	22		2		12	12		3	17	4	69	2	2		19						
	51週	269		60			27	2		2			26													29	3	8	30		3		1	15	14		4	22	8	169	4	1		26					
2022年累積数	全 国	338		33		12	3			1			1	26		1									47	19	4	40		10		2	27	30	1	7	51	7	245	2	2	1	21		1	1			
	四 国	愛 媛 県	5											1																											3		1						
		香 川 県	5																										1												3					1			
		徳 島 県	5																																						1								
		高 知 県	2																																						2								
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	7					2			1																6	1	5			1		1		1		3			13				3				
		東 北 道	28		5									1													6	2	3		1		3	1			5		5					4					
		関 東 圏	121		14			9	1					7													14	11	1	7		5		15	15	2		15	6	126	1			5					
		甲 信 越 北 陸	17		4			1	1																		6	2	4		1		2		2		2		6	1			2						
		東 海 道	52		3									1		1											2	1	1	3		1		1	6		4		29				1						
近 畿 圏		50		1			1																			6	1	10				2	2	1		11	1	23				4		1					
中 国 四 国	29		1										1	1											3	1	1	3		1		1	2			6		28		1	1	1							
九 州 沖 縄	34		5											16											4			5		1		2	5		2		15		1		1								

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(1.19集計)